Pシールの施工方法

⚠注意

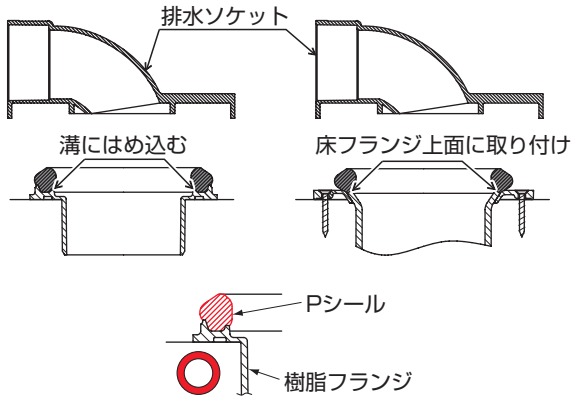
必ず実行

Pシール取り扱い上の注意

- 樹脂、金属フランジともに、このPシールを使用する。
- Pシールは、必ず床フランジ側にセットし、排水ソケットを上から押し付けてください。

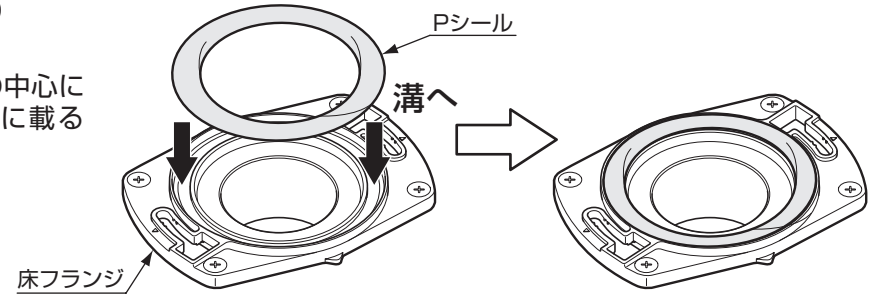
  Pシールを間違えて取り付けると、洗浄不良などの不具合や汚物流しが詰まり汚水があふれたり、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。
- 樹脂フランジの場合、Pシールはきちんと取り付けてください。

【床フランジ(樹脂)の場合】　【床フランジ(金属)の場合】



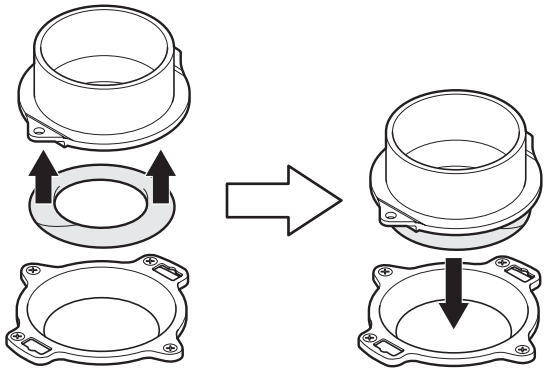
○HP330P(床フランジ(樹脂))への取付方法

※Pシールの円の中心が床フランジの円の中心にくるイメージで床フランジの縁に均等に載るようにPシールを取り付けてください。



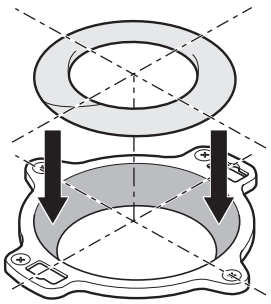
塩ビ管用Pシールは、できるだけ床フランジ(樹脂)の溝の縁の形に合うように取り付けてください。

○HP330F(ソケット)への取付方法



鉛管用Pシールは、ソケット側に取り付けてから、床フランジ(金属)へ取り付けてください。

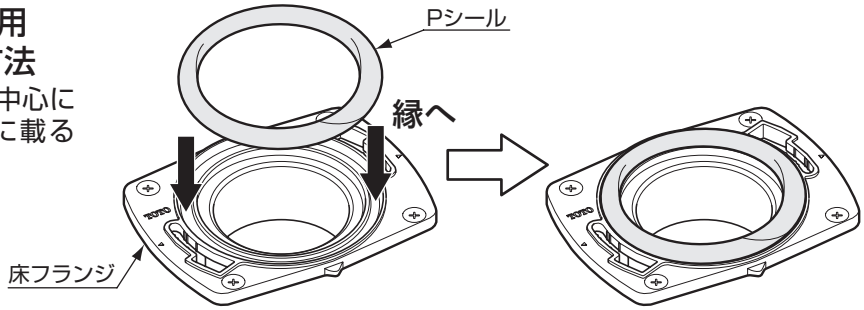
○HP330W(床フランジ(金属))への取付方法



※Pシールの円の中心が床フランジの円の中心にくるイメージで床フランジの縁に均等に載るようにPシールを取り付けてください。

○その他床フランジ(現行品：SK33用(HP33F φ100専用))への取付方法

※Pシールの円の中心が床フランジの円の中心にくるイメージで床フランジの縁に均等に載るようにPシールを取り付けてください。



塩ビ管用Pシールは、床フランジ(樹脂)の溝の形に合うように取り付けてください。